

# 資料編

---

## 参考文献一覧

---

### 第1章

- Aramaki, S. 1956: The 1783 activity of Asama Volcano. Part I. *Jap. Jour. Geol. Geogr.*, 27, 189-229.
- Aramaki, S. 1963: Geology of Asama Volcano. *J. Fac. Sci. Univ. Tokyo, Sect. 2*, 14, 229-443.
- 荒牧重雄・早川由紀夫・鎌田桂子・松島栄治, 1986: 浅間火山鎌原火砕流／岩屑流堆積物の発掘調査. 文部省科学研究費自然災害特別研究, 計画研究「火山噴火に伴う乾燥粉体流(火砕流等)の特質と災害」報告書, 247-288.
- 荒牧重雄, 1993: 浅間天明の噴火の推移と問題点, 火山灰考古学(新井房夫編). 古今書院, 83-110.
- 荒牧重雄・安井真也・小屋口剛博・草野加奈子, 1998: 古文書・古記録に残された浅間火山天明3年噴火の降下火砕堆積物の層厚. *火山*, 43, 4, 223-237.
- 萩原進, 1982: 天明三年浅間山噴火史. 吾妻郡嬭恋村教育委員会, 76.
- 萩原進, 1985: 浅間山天明噴火史料集成I, 日記編. 群馬県文化事業振興会, 372.
- 萩原進, 1986: 浅間山天明噴火史料集成II, 記録編(一). 群馬県文化事業振興会, 384.
- 萩原進, 1989: 浅間山天明噴火史料集成III, 記録編(二). 群馬県文化事業振興会, 381.
- 萩原進, 1993: 浅間山天明噴火史料集成IV, 記録編(三). 群馬県文化事業振興会, 343.
- 萩原進, 1995: 浅間山天明噴火史料集成V, 雑編. 群馬県文化事業振興会, 354.
- 井上公夫・石川芳治・山田孝・矢島重美・山川克己, 1994: 浅間山天明噴火時の鎌原火砕流から泥流に変化した土砂移動の実態. *応用地質*, 35, 1, 12-30.
- 井上素子, 1996: 鬼押出し溶岩流は火砕噴火起源か. 日本火山学会講演予稿集(1996年度秋季大会), 170.
- 井上素子, 2002: 浅間火山鬼押出溶岩流の噴火に伴う全岩化学組成変化. 金沢大学文学部地理学報告, No. 10, 17-23.
- 田中栄史, 2000MS: 浅間山鎌原岩屑なだれの発生・流下過程. 日本大学大学院総合基礎科学科修士論文, 51.
- 田村知栄子・早川由紀夫, 1995: 史料解読による浅間山天明三年(1783年)噴火推移の再構築. *地学雑*, 104, 843-864.
- Thordarson, TH. and Self, S. 1993: The Laki (Skaftar Fires) and Grimsvotn eruptions in 1783-1785. *Bull. Volcanol.* 55, 233-263.
- 渡辺尚志, 2003: 浅間山大噴火. 吉川弘文館. 歴史文化ライブラリー166. 204.
- 安井真也・小屋口剛博, 1998: 浅間火山1783年のプリニー式噴火における火砕丘の形成. *火山*, 43, 6, 457-465.
- 安井真也・小屋口剛博, 1998: 浅間火山・東北東山腹における1783年噴火の噴出物の産状とその意義. 日本大学文学部自然科学研究所研究紀要. 33, 105-126.
- 安井真也・小屋口剛博・荒牧重雄, 1997: 堆積物と古記録からみた浅間火山1783年のプリニー式噴火. *火山*, 42, 4, 281-297.
- Yasui, M. and Koyaguchi, T. 2004: Sequence and Eruptive Style of the 1783 Eruption of Asama Volcano, Central Japan: A case study of an andesitic explosive eruption generating fountain-fed lava flow, pumice fall, scoria flow and forming a cone. *Bull. Volcanol.* 66, 243-262.
- 山田孝・石川芳治・矢島重美・井上公夫・山川克己, 1993: 天明の浅間山噴火に伴う北麓での土砂移動現象の発生・流下・堆積実態に関する研究. *新砂防*45, 6, 3-12.
- Zielinski, G. A., Fiacco, R. J., Mayewski, P. A., Meeker, L. D., Whitlow, S., Twickler, M. S., Germani, M. S., Endo, K. and Yasui, M. 1994: Climatic impact of the A. D. 1783 Asama (Japan) eruption was minimal: Evidence from the GISP2 ice core. *Geophysical Research Letters*. 21, No. 22, 2365-2368.

## 第2章

- 伊勢崎市教育委員会、2003：宮柴前遺跡Ⅰ・Ⅱ，文化財調査報告書第49集。
- 渋川市教育委員会、1986：中村遺跡，発掘調査報告書第11集。
- 渋川市教育委員会、1998：川島久保内・馬場遺跡，発掘調査報告書第62集。
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団、1997：白倉下原・天引向原遺跡Ⅴ，発掘調査報告書第222集。
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団、2002：福島曲戸遺跡・上福島遺跡，発掘調査報告書第309集。
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団、2003a：上福島中町遺跡，発掘調査報告書第318集。
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団、2003b：久々戸遺跡・中棚Ⅱ遺跡・下原遺跡・横壁中村遺跡，発掘調査報告書第319集。
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団、2005：川原湯勝沼遺跡(2)，発掘調査報告書第356集。
- 嬭恋村教育委員会、1994：埋没村落鎌原村発掘調査概報。
- 萩原進、1985：浅間山天明噴火史料集成，Ⅰ，群馬県文化事業振興会。
- 萩原進、1986：浅間山天明噴火史料集成，Ⅱ，群馬県文化事業振興会。
- 萩原進、1989：浅間山天明噴火史料集成，Ⅲ，群馬県文化事業振興会。
- 萩原進、1993：浅間山天明噴火史料集成，Ⅳ，群馬県文化事業振興会。
- 萩原進、1995：浅間山天明噴火史料集成，Ⅴ，群馬県文化事業振興会。
- 関俊明・諸田康成、1999：天明三年浅間災害に関する地域史的研究－北東地域に降下した浅間A軽石の降下日時 of 考古学的検証一。研究紀要，16，群馬県埋蔵文化財調査事業団，43-60。
- 関俊明、2002：農事「サクイレ」と降灰による川原湯勝沼遺跡の畝断面解釈。発掘調査報告書第303集，群馬県埋蔵文化財調査事業団，288-291。
- 関俊明、2003a：7月27日～29日降下浅間A軽石の「鍵層」としての位置づけ。研究紀要，21，群馬県埋蔵文化財調査事業団，87-96。
- 関俊明、2003b：ハツ場地区の天明泥流の流下。発掘調査報告書第319集，群馬県埋蔵文化財調査事業団，308-310。
- 関俊明・石田真、2003c：遺跡内の天明泥流の流下。発掘調査報告書第319集，群馬県埋蔵文化財調査事業団，321-346。
- 関俊明、2003d：天明三年泥流畑の耕作状況。発掘調査報告書第319集，群馬県埋蔵文化財調査事業団，356-380。

## 第3章第1節

- 浅間山麓埋没村落総合調査会・東京新聞編集局特別報道部編，1983：嬭恋・日本のポンペイ(最新増補版)，東京新聞出版局，183。
- 大石慎三郎、1986：天明三年浅間大噴火，角川書店，197。
- 堤 隆、2004：浅間嶽大焼，浅間縄文ミュージアム，94。
- 嬭恋村教育委員会編、1981：鎌原遺跡発掘調査概報 浅間山噴火による埋没村落の研究，嬭恋村教育委員会，41。
- 嬭恋村教育委員会編、1994：埋没村落鎌原村発掘調査概報 よみがえる延命寺，嬭恋村教育委員会，53。
- 古澤勝幸、1997：天明三年浅間山噴火による吾妻川・利根川流域の被害状況，群馬県立歴史博物館紀要，18号，75-92。
- 渡辺尚志、2003：浅間山大噴火，吉川弘文館，204。

## 第3章第2節

- 飯島千秋、(2002：天明一寛政期の「金納御手伝」普請，信濃，54-4。
- 大熊孝、1981：利根川治水の変遷と水害，東大出版会。
- 大谷貞夫、1996：江戸幕府治水政策の研究，雄山閣出版。
- 大野瑞男、1996：江戸幕府財政史論，吉川弘文館。
- 児玉幸多他、1989：天明三年浅間山噴火史料集，東京大学出版会。
- 群馬県、1980：群馬県史，資料編11。
- 群馬県、1986：群馬県史，資料編14。

群馬県、1990：群馬県史，通史編6.  
萩原進、1985：浅間山天明噴火史料集成，Ⅰ，群馬県文化事業振興会.  
萩原進、1986：浅間山天明噴火史料集成，Ⅱ，群馬県文化事業振興会.  
萩原進、1989：浅間山天明噴火史料集成，Ⅲ，群馬県文化事業振興会.  
萩原進、1993：浅間山天明噴火史料集成，Ⅳ，群馬県文化事業振興会.  
萩原進、1995：浅間山天明噴火史料集成，Ⅴ，群馬県文化事業振興会.  
細川家文書：公私便覧（熊本大学図書館寄託）  
前橋市、1975：前橋市史，3巻.  
渡辺一弘、2000：天狗岩用水をめぐる町村，群馬文化，264.

### 第3章第3節

浅間山麓埋没村落総合調査会・東京新聞編集局特別報道部共編、1992：孀恋・日本のポンペイ（最新増補版），東京新聞出版局（初版1980），241.  
あさを社、1982：緑よみがえった鎌原—クロノボウへの叙事—（改訂版）（上州路文庫6），159.  
菊池万雄、1980：天明3年浅間山噴火，日本の歴史災害—江戸後期の寺院過去帳による実証—，古今書院，32—94.  
北原糸子、1999：災害絵図研究試論—18世紀後半から19世紀の日本における災害事例を中心に—，国立歴史民俗博物館研究報告81号，57—100。（同著（2003）：近世災害情報論，塙書房，43—86.に収録）  
群馬県立歴史博物館、1995：第52回企画展 天明の浅間焼け（展示図録），91.  
国立歴史民俗博物館、2003：ドキュメント災害史1703-2003～地震・噴火・津波，そして復興～（展示図録），87—93.  
堤 隆、2004：浅間嶽大焼，浅間縄文ミュージアム，94.  
萩原 進、1995：供養・記念碑編、浅間山天明噴火史料集成 Ⅴ雑編、群馬県文化事業振興会，159—177.